

# 令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区春江第二保育園

テーマ「 感覚あそび 」



散歩に行くと石段の上にあがったり、土手の斜面を登ったりすることが大好きな子どもたち。園庭には花壇やたくさんの木々があり、草花や落ち葉など自然物を使って砂遊びを楽しんでいる子どもたち。そんな子どもたちの楽しい、やりたいということを安全に保育園でもいつでもできるようにするためにどんな環境作りをすると良いのだろうか、ということを考えました。

子どもたちがいろいろな遊具や自然物に触れ、いろいろな体験をしたり感触に気付いたり、楽しいと感じてほしいという思いから「感覚あそび」をテーマに決めました。



## <ボルダリングボード>

1歳児の子ども達が「よいしょ！よいしょ！」と言いながら全身を上手に使い登っています。大きいクラスの子は「もっと立てて」というので台を高くしてスリルを楽しんでいました。

## <ボールプールのトランポリン>

このトランポリンは、片面がトランポリン、引っくり返すとボールプールになります。

とっても大きなトランポリンに子ども達は「キャーキャー」と、大興奮！！

跳ぶだけではなく、寝転がったらどうかな？と一人が寝転ぶといつの間にかみんなで寝転んで笑い合っていました。



## <プレイベース>

起き上がりこぼしのように、押して倒れても起き上がってくるのが楽しい遊びです。「やあー！」と、ゲーの手で押しながら倒し、威勢のいい元気な声が飛び交っています。赤と緑の他に青、オレンジ、黄色の色があります。色鬼やジグザグ追いかけっこ等も楽しめます。



### <ウェーブバランス>

渡って遊ぶうちに“ドンじゃんけん”が始まりました！「最初は、グー！じゃんけんポイ！」どっちが勝ったのかな？盛り上がっています。



### <落ち葉遊び>

「葉っぱのプールだよ！」「おんせんみたい。」落ち葉をたくさん集めて上から落として「ひらひらしてきれいだね。」など、友だちと声を掛け合って楽しんでいました。

### ～まとめ～

【全身運動】子ども達が大好きな跳んだり、跳ねたり、登ったりする遊びを、ボルダリングボード、プレイベースなどの遊具を設定する事で楽しく安全に遊ぶ事ができました。色々な遊具を設定したホールはまるでプレイランド！入口をあけた瞬間、子ども達は歓声を上げて大喜びし、遊ぶ前からワクワクしている表情が印象的でした。「もっと遊びたい！」「またやりたい！」の声が各クラスから聞かれるほどで、年齢の発達に合わせて遊具の設定を替えて楽しむことができました。クラスごとに交代する時は、「すごく楽しかったよ！」と、言葉を交わし合う姿もみられ、楽しさを共有する事もできました。回を重ねるごとに、遊び方を子ども達自身が考えるようになり、集中力や工夫力、自分の体をどう使ったらいいかを考えながら動く力なども育ってきたように感じます。

【感触】スライム・寒天・片栗粉・土えのぐ…色々な素材に触れ子ども達の反応・気づき・各年齢の発展の仕方などを知る事ができました。保育士が設定したり、遊びの素材を提供したりすることで、子ども達は自ら遊び方を考え、創造力が養われていくと感じました。

子どもは、「目で見たものは触ってみたい、やってみたい。」という探求心のかたまりです。触ってみてやってみたらそこには新しい発見があり、遊びはどんどん広がって行きます。今後、子ども達がどのような姿をみせてくれるか…保育士もワクワクしています。